


会議録

会議の名称	平成29年度第1回ふじみ野市男女共同参画推進審議会			
開催日時	平成29年6月22日(木) 開会時刻 午前10時00分 閉会時刻 正午			
開催場所	本庁舎5階 A501・502会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	石井ナナエ	委員	西川けい子
	副会長	斎藤宏	委員	前田清海
	委員	大河内玲子	委員	吉澤紀子
	委員	奥田俊幸	事務局	鈴木克史
	委員	尾山みゆき	事務局	嶋田恵子
	委員	笠谷隆久	事務局	小林真子
	委員	黒須さち子	事務局	坂本心太郎
	委員	坂井達也	事務局	名城卓弥
	委員	千葉信	委託業者	(株)サーベイリサーチセンター 猩々研究員
会議の議題	(1) ふじみ野男女共同参画プランの進捗状況報告書について (2) 行政委員会・審議会等の女性の登用状況について (3) 第2次男女共同参画基本計画の策定について ①市民意識調査の結果について ②施策の現状と課題把握シートの集計結果について ③策定までのスケジュールについて (4) その他			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
発言の内容	別紙「発言の要旨」のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	市民生活部市民総合相談室			
議事の確定	確定年月日	平成29年7月6日		
	記名押印	役職名 会長 石井 ナナエ 		

別紙

発言の要旨

発言者	発言の要旨
事務局	<p>本日は、大変お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。ただいまより、平成29年度第1回男女共同参画推進審議会を開会いたします。出席は12人中12人であり、委員の過半数を超えておりますので、ふじみ野市男女共同参画推進条例施行規則第3条第2項により、審議会が成立しております。なお、傍聴者はいらっしゃいません。</p> <p>まず、会長からごあいさつをいただきたいと思います。</p>
石井会長	【あいさつ】
事務局	<p>本年4月に人事異動がございましたので、事務局職員を紹介させていただきます。【事務局職員自己紹介】</p> <p>また、今年度も引き続きコンサルタント会社である株式会社サーベイリサーチセンターの担当者にも会議に出席していただきます。</p>
事務局	<p>【資料確認】</p> <p>それでは、議事に移ります。議長は、ふじみ野市男女共同参画推進条例施行規則第3条第1項に基づき、石井会長をお願いいたします。</p>
石井会長	<p>議題（1）ふじみ野男女共同参画プランの進捗状況報告書について</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>まず配布した資料について説明をします。資料1は男女共同参画プラン各施策ごとに平成28年度の実績と平成29年度の計画を各担当課において報告をいただいたものです。</p> <p>この報告書は、5月24日に行われた第1回男女共同参画推進会議と本日の第1回男女共同参画推進審議会において報告し、内容について審議していただいたのち市長決裁を受け、公表いたします。質問や疑問点などありましたら、ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>次に、進捗状況の施策別の数値目標にかかる部分について、資料2に基づき説明いたします。</p> <p>まず、施策番号55 審議会等女性委員の構成割合の向上です。計画当初平成24年時点では23.6%だったものが28年度は33.3%、29年度は31.5%となりました。施策番号56 女性職員の管理職への登用の推進、目標値10%でしたが、28年度14.8%、29年度15.0%と目標を上回っています。24年度4%だったところからは飛躍的に伸びていますが、今後の目標値についてはこの場でも検討していきたいと思います。</p>

事務局	<p>施策番号41DV被害者の支援体制の強化、目標数値がコーディネート件数300件というのは適当かどうかというご意見もあるかと思ひます。女子トイレの中にパンフレットを置くなど相談へつなげる広報等を行ってきて件数が伸びてきているものです。</p> <p>施策番号54まちづくり人材登録制度の活用について、目的としては各課で審議会等の委員を選任する際に女性の人材がないという場合に助けになるよう設定された目標だと思ひますが、今後どのように取り組んでいくか経営戦略室でもご検討中とのことです。</p> <p>施策番号35保育環境の整備充実、平成24年度計画策定時は29年度に1,600人と目標を掲げていましたが、途中で社会的状況を勘案して、29年度2,330人と目標数値を上乗せして設定し直しているものです。</p> <p>施策番号75がんの早期発見、早期治療にむけての検診の実施、平成28年度は担当課でまだ結果がとりまとまっていないとのことで29年2月時点16.2%となっています。</p>
石井会長	担当から説明がありましたが、何か質問などありますか。
坂井委員	DV相談について、数値目標が件数で良いのかという話があったがその通りだと思ひます。ニーズに応じてどのような専門家が必要か、開設する時間やどの程度行ったらよいか等の方が数値目標にはふさわしいかと思ひました。
千葉委員	施策番号35、待機児童はいないということで良いですか。
事務局	平成29年4月1日現在、市の待機児童24名と発表していると思ひます。保育所を整備することが未就労の方の働く意欲を喚起するということもあり、間に合っていない状況です。現在の段階では充足していないと言えらると思ひます。
西川委員	施策番号41、DV相談の件数が出ていますが、DV相談に女性相談員だけでなく職員が対応した件数が69件あるところに注目していただきたいと思ひます。市の職員も頑張っていると思ひます。
前田委員	小規模保育は認可保育園と基準が違ふ。数も必要だが、保育環境もよく考えてほしい。政策課題がみえてくるのではないか。
吉澤委員	保育園整備が進んでいると聞いて安心しました。
黒須委員	審議会の女性委員割合が下がっていることをどう克服するか。人材がないと言われるがどのように掘り起こすか。
石井会長	女性が意思決定の場に行くのはどのくらい大変なことか、それについて事務局からお話しありますか。

事務局	<p>今回の意識調査でも、女性が様々な場面に参画する必要があると考える人は多くいましたが、自分自身がその責任のあるポジションを与えられるとなると消極的になる人が多い傾向があります。数を増やすためには、色々なタイプの管理職がいて良いのだと思います。バリバリに仕事をする管理職ばかりがロールモデルになると、あそこまではできないと考えて昇進試験自体を受けなくなってしまいます。子育て中でも休んだり周りの人に手伝ってもらいながらやっている管理職もいれば私もやってみようと思えるかもしれません。今年は受験者が多かったようですが、人事課も受験の推進をしています。庁内の研修でも、先輩が体験談を話すという試みも行っています。</p>
笠谷委員	<p>膨大な資料の作成ご苦労さまです。施策番号 55、女性委員が一人もいない審議会が毎年報告されています。女性委員が必要ない会ということなら母数から外すとか、必要なのであれば個別に相談を受け付ける等対策が必要ではないか。施策番号 54、まちづくり人材登録制度については、他市で先駆的な所があれば、見習う。周知方法を見直すなど掘り下げて議論をしてほしいと思います。</p>
石井会長	<p>(2) 行政委員会・審議会等の女性の登用状況について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>先ほど、女性委員が必要ない審議会等を分母から外すというご意見もありましたが、この割合の集計は、国が毎年調査集計しているもので、地方自治法第202条の3及び、第180条の5に基づく審議会等を対象としておりますので、恣意的に外すということではできません。</p> <p>行政委員会・審議会等の女性の登用状況について、資料3に基づき説明いたします。3枚目は審議会委員、市の管理職に占める女性の割合について平成24年度からの推移を表したものです。35%に満たない審議会等については理由書を提出いただいています。専門性が高い分野では女性が少ない、宛て職でその職にある女性が少ないという理由が多くなっています。一方で女性が極端に多い審議会もあります。</p> <p>また、自治会等地域の代表者は男性が多く、農業委員会も女性がでて来にくく、男性ばかりの状態になっております。</p> <p>施策番号54、名簿の女性比率にこだわらず、選任の際のルール等の整備の方が良いかという検討も必要かと思えます。</p> <p>また、委員の改選時期に合わせて女性の登用を促すよう依頼に行くことも予定しております。</p>
石井会長	<p>担当から説明がありましたが、何か質問などありますか。</p>

尾山委員	<p>人数が多い会は女性の割合が気になります。1割しか女性がいない場で議論がされるのは問題だと思います。いっそ定員を削るか、改善されるようメンバー構成を含めて考えるべきだと思います。施策番号54、まちづくり登録後、どのように活動、活用されるか見えるようになるとういと思います。</p> <p>庁内の女性管理職割合が低い点については、市はモデルとして男女共同参画として影響力が大きいと自覚をもって推進してほしいと思います。</p>
事務局	<p>まちづくり人材登録制度については、先駆的な取り組みだったものです。フォローとしてご意見を参考にさせていただきます。</p>
奥田委員	<p>保育所への1歳児の入りにくさはたいへんなものだと思います。女性の管理職登用については、民間企業とは異なり試験があることがたいへんなのかとも思います。</p>
事務局	<p>保育所については、0、1、2歳の受入れを拡大するために小規模保育事業を拡充しています。企業内保育事業で地域枠に受入れを推進しています。</p>
大河内委員	<p>審議会女性委員の登用率が一番気になりました。20数人の中で女性が1名だけだと意見も言いにくいのではないかと思います。DV相談についてはカードの配置などで周知が進んで皆さんの気づきにつながっているということだと思います。意識の改革が難しいことだと感じました。</p>
石井会長	<p>やはり意識の改革が必要だということですね。</p>
斎藤副会長	<p>施策番号56、管理職登用について、「意欲と能力のある女性職員の」という記述がありますが、管理職に関する「能力」はIQのような個人の能力ではないと思います。登用前段階の人に人事管理、業務管理、計画立案能力などの能力開発研修が必要だと思います。他の人も受けているから試験を受けなさいというのでは次の目標である副課長以上の女性管理職割合25%の達成は難しいと思います。</p> <p>まちづくり人材登録制度については、制度自体市民にあまり浸透していないと思います。登録者全体を広げていくため、活動内容のPR等必要だと思います。審議会の女性委員登用状況のうち、スポーツ推進審議会の12名中女性1名というのは少ないと感じます。</p>
事務局	<p>庁内の昇進に関する試験は係長級試験までです。それ以上は人事評価制度による登用となっています。課長級が1次、部長級が2次評価者となり、最終評価となります。係長や課長を目指す段階の候補者の人を多面的な側面からみて評価をする形となっています。登竜門となる係長試験を受けないことには制度自体が先細りになると思います。</p>

石井会長	資料の表紙にキャッチフレーズがありますが、男女が輝くというよりも「みんなが輝く」「だれもが輝く」の方が良いと思いました。11ページのがん早期発見の項目は、表現「に向け」が正しい。104ページの多言語に渡るゴミ出しカレンダーの計画をしていただきましたが、予算ゼロというのが気になりました。141ページの国際センターとの連携を推進する項目、「の」はひらがなです。148、149ページ子育て支援に関して、児童センター充実、医療費助成は子育て世帯がとてもお世話になっていると思います。152ページの学校教育課の特別支援教育について、平成28年から29年にかけて人数が2倍となる根拠は何でしょうか。176ページのスポーツ事業は3億6600万円の決算と報告されているが、誤りかと思うので確認していただきたいと思います。
事務局	152ページ、特別支援就学奨励事業については、実績と予算との違いか思います。
黒須委員	現在教育現場では分離教育が基本ですが、発達支援が必要な児童は増加傾向にあるのは事実です。
事務局	24ページのキャッチフレーズを活用した啓発については、公募のキャッチフレーズ3つを毎年順番に活用してきました。「男女」という表現についてどうかというご意見もあるかと思います。ご議論いただいた中で、それらを踏まえて進めて行くことが大切だと思います。今回新たに公募を実施するか、既存のものを使っていくかご意見を頂きたいと思っています。
黒須委員	男女共同参画社会とはどういうものか、多様な人がいるということを含め、男らしさ女らしさにくくられることなく性的マイノリティの人も外国籍の人も障害のある人も含めてすべての人がその人らしくいられる社会だということ、多様性ということの中身が分かるような解説を入れるとよいと思います。
事務局	新しい計画では、生と性の多様性、LGBTについても入れたいと思っています。ぜひご意見いただければと思います。
石井会長	(3) 第2次男女共同参画基本計画の策定について ①市民意識調査の結果について ②施策の現状と課題把握シートの集計結果について ③策定までのスケジュールについて まとめて事務局から説明をお願いします。

事務局	<p>①市民意識調査および職員意識調査の結果について 資料4の男女共同参画基本計画策定にかかる市民意識調査報告書(概要版)に基づき説明させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(P1) 基本属性の性別欄では「その他」という項目を設けています。この調査では、性別は多様であるという観点から、「その他」を選択肢に加えました。「その他」と回答した人は2人いました。また、性別について無回答であった人も18人いました。「その他」と回答した人と、無回答の人については標本数としては少ないため、「その他」の人の傾向、「無回答」の人の傾向については、分析しておりません。 ・(P1) 年齢について、年代ごとの抽出数と、回答があった人数について集計しました。年齢が上がるにつれ回収率が高くなっています。
	<ul style="list-style-type: none"> ・(P2) ふじみ野市男女共同参画プラン評価指標について説明いたします。現在の計画を策定したとき実施した市民意識調査において設定した数値目標について、現行計画を策定した平成19年度と見直しをした平成24年度に実施した市民意識調査の結果と今回の結果を比較したものです。これによると、目標を達成できたのは「⑤男女ともに高齢者等の介護を分担する意識を高める」という項目だけで、ほかの4つの項目は目標を達成できていませんでした。そのほかの内容について、何かご質問等ありましたらのちほどお受けしたいと思います。以上、市民意識調査の結果についての説明でした。 <p>②施策の現状と課題把握シートの集計結果について これは、次期プランの策定に向けて、計画見直し後(平成25年度から28年度)を総括して現行計画期間の評価と課題や展望、事業の位置づけについて把握するため、各課に照会をかけて作成しました。この資料をもとに、次期プランの体系案を策定します。また、このシートの調査時に、各施策が他の計画に位置づけられているようであり、必ずしも男女共同参画基本計画に位置づけるべきものではないものについて削除し、計画のスリム化を図ることを考えています。施策の体系案については、次回の会議で紹介いたします。この調査票について、なにかご意見等ありましたら、随時市民総合相談室にてお受けいたします。</p> <p>③策定までのスケジュールについて 別紙の会議日程と、工程表をご覧ください。平成28年度中に一度通知をさせていただきましたが、その後スケジュールの見直しをしまして、日程が一部変更になっております。すでに予定をさせていただいた方につきましては、大変申し訳ありません。</p>

事務局	庁内の推進会議は11月まで3回、そのほか外部委員の審議会を11月までに3回行いまして、計画の素案を策定します。その素案について、12月上旬から1月上旬にかけて、パブリック・コメントを募集します。パブリック・コメントの結果については、年明け1月の推進会議にて報告します。さらに2月の審議会で報告し、計画を策定します。
石井会長	担当から説明がありましたが、何か質問などありますか。
奥田委員	市民意識調査の回収率が低いと感じます。
笠谷委員	資料5は文字が小さくて、作成も大変だったかと思いますが読む方もたいへんですね。
黒須委員	問5（男女の地位が平等になっているか）、分析の視点として男女別の意識の違いが加わるとよいと思います。
前田委員	問5（男女の地位が平等になっているか）⑦法律や制度について、「平等になっている」という回答が少ないことに驚きました。
西川委員	頑張らなくて良い社会が必要だと思います。
千葉委員	問6（男女共同参画に関する社会の動きやことばについて）、マスコミ等で取り上げられている事柄は認識が高い傾向が見られます。もっと広報していく必要があると思います。
石井会長	市の施策の認知度が低いですね。
坂井委員	行政の中で、介護の計画や子ども・子育てに関する計画があり、一億総活躍に関するものもあると思います。この計画でどこに焦点を当てるか、整理できるとよいと思います。それぞれがつながっていてこの計画ではどこを中心にやっていくかをはっきりさせる必要があると思います。男性女性に限らない方もいらして、その方達も含めての施策という話も出てきていましたし、整理できれば良いと思います。

齋藤副会長	<p>計画体系についてですが、現行の計画の体系を、すべてばらして組み直すと市民に分かりやすい計画になり、良いのではないのでしょうか。現行計画の基本目標1は市民の意識の高揚となっており、これはこのままで良いかと思いますが、基本目標2に働く場での、ではなく家庭におけるということにしてはどうかと思います。家庭での男女共同参画、地域での、職場での、と市民に分かりやすい順番の方が良いと思います。平成27年10月1日に条例制定の際のパンフレットが分かりやすいため、改変して活用してはどうでしょうか。内閣府のパフレット「ひとりひとりが活躍する社会のために」は分かりにくいですね。</p>
石井会長	<p>議題(4)「その他」 報告事項について事務局からの説明を求めます。</p>
事務局	<p>男女共同参画情報誌「燦」の編集委員についてですが、平成28年度に笠谷委員、尾山委員にお願いしましたが、今年度は尾山委員、坂井委員にお願いできればと思いますがいかがでしょうか。よろしくお願いたします。</p>
尾山委員 坂井委員	<p>【了承】</p>
石井会長	<p>担当から説明がありましたが、何か質問などありますか。 ほかに何かありますでしょうか。なければ、以上で本日の議題を終了しましたので、進行を司会にお返しします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。 では閉会のごあいさつを齋藤副会長からお願いいたします。</p>
齋藤副会長	<p>これを持ちまして、平成29年度第1回男女共同参画推進審議会を閉会いたします。</p>